

No.95 大船渡だより

被災地に花

咲く花
～ハマギク、コハマギク～



10月も半ばを過ぎ、だ
いぶ秋を感じられるよう
になりました。大船渡市末崎
町の碁石海岸では、ハマギク、コハマギクが松林に白く
可憐に咲いていました。

ハマギクは碁石海岸の秋を代表する花で岩壁に多く見
られ、乱暴谷、雷岩を望む斜面に多く咲いていました。
風の吹きつけるような浜辺に自生することに由来して、
「逆境に立ち向かう」の花言葉がついたのだそうです。
見頃が少し過ぎていましたが、海の方に花を向け、しっ
かりと斜面に根付いている姿がけげなげでした。

コハマギクは今が見頃で、可愛い花がたくさん咲いて
いました。花言葉は「友愛」。ハマギクよりも小型で、葉
の形も違っています。冬には地上部が枯れて地下茎のみ
残る『草』で、低木の特長を持つハマギクとは異なり、
岩壁に生えるハマギクよりも陸側に咲いていました。見
頃のコハマギクの群生にしばらく足を止め、見とれてし
まいました。

地域イベント 夜空彩る大輪の花

花火といえば夏の終わり。
震災前は、大勢の人が高田松
原の砂浜の上に腰掛け、海上
いっぱい広がる特大スター
マインの輝きと轟音に驚き、
歓声を上げたものでした。合
間に聞こえる波の音と、感じ
る潮風。腰についた砂を払っ
て、夏が静かに過ぎていくのを感じながら家路につきま
した。町並みはすっかり変わってしまっても、思い出は
いつまでも心の奥で、色鮮やかに輝き続けています。



昨年プレ大会が開催された『三陸花火大会』の本大会
が10月9日(土)の夜、陸前高田市で開催されました。
昨年に引き続き、新型コロナウイルス禍の中での開催と
なりましたが、今回は前回よりグレードアップし、新た
に全国23社の花火師たちが腕を競う競技部門を追加し
て、『三陸花火競技大会』として開催されました。競技大
会としての開催は、三陸沿岸初となります。

東日本大震災により、大きな被害を受けた三陸地域で
すが、10年が過ぎ風化も懸念される中、こうした新たなイ
ベントが観光振興につながるよう期待されています。

活動紹介

被災地の“今”を伝える…

『オンライン交流会』開催！

コロナ禍でボランティアの受入れを休
止している中、「被災地の現状を知りたい。」という声を受けて、オンラインで
交流会を開催しました。

フェイスブックやブログでお知らせを
して参加を呼び掛け、15名の方が参加
してくださいました。何度もボラン
ティアに来てくださった方、高校生を引率
して来てくださった先生、大学生さん、大
学生だった時に毎年夏休みに来てくださ
った方など、色々な方が参加してくださ
いました。懐かしい再会もありました。



現在の船渡ベースの活動をスライドで紹介した後、車窓から撮
影した動画で復興している大船渡・陸前高田の様子を見て頂きまし
た。活動に行ったことがあるところが懐かしかった、仮設住宅がな
くなり災害公営住宅など新しい建物が建ち、街が出来上がってき
ていくことを知った、防潮堤の工事などがまだ続いていることに驚い
た、等々の感想がありました。最後に黙祷を捧げて終了しました。

初めての試みでしたが、有意義な時間となりました。感想を
お手紙で伝えてくださった方もいらっしゃいました。機会を作
ってまた開催したいと考えています。



8 → 参加者さんより、感想を綴った
お紙をお手紙をいただきました。

活動紹介

“さいかい”に笑顔の花咲く

新型コロナウイルス感染症第5波により、全国的に感染者が急増
したこの夏、岩手県でも独自の緊急事態宣言が8月12日から9月
16日まで発令されました。

それに準じて、ベースで行われるサロンを見直し、参加人数が多
いもの、声を発するものとして元気度アップ教室とスマホ教室の8
月、9月の開催を中止しましたが、その後順調に感染者が減少した
ことを受け、10月から再開する運びとなりました。



どちらのサロンでも、参加者が集まり出すとあちこちで立ち話が
始まり、笑顔が溢れていて、集える喜びを実感されているようでし
た。内容的にはコロナ前のようにできないので、元気度アップ教
室では途中からクイズをして当たった方にお菓子を差し上げて持ち
帰ってもらったり、スマホ教室では、プラスメッセージの使い方を
取り上げ、会いたくても会えない方々とのやりとりの手助けになる
ようにしました。

まだまだ油断は出来ず、年末には第6波の恐れがあると報道され
ています。どうか外れますように。



ベースからのお知らせ

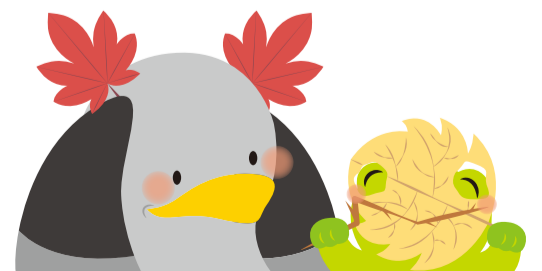
- カリタスみちのく～つないだ10年、つながるこれから～
インターネットで『カリタスみちのく』を検索していただくと、カリタスベースや
小教区の有志グループ同士の情報共有、情報発信を行なっているページをご覧い
ただけます。
- カリタス絵手紙の輪 … 随時参加者を募集しています。
- 被災地見学のご案内 … 県内にお住まいの方へご案内をいたします。
※詳しくはお問い合わせ下さい。

2021年10月1日～31日の活動紹介

- 12日/26日(火)
ほしっこクラブ(海の星幼稚園未就園児教室手伝い)
2ヶ月ぶりに再開されました。12日はミニ遠足の
予定でしたが、雨のため運動会ごっこになりました。
- 14日(木) 上山東アパートサロン 貝殻アート
- 15日(金) 元気度アップ教室
- 23日(土) zoomによるオンライン交流会
- 28日(木) カリタススマホ教室
- カリタス絵手紙の輪
絵手紙をくださっている方々にお礼の手紙を送りました。
- 地域支援
りんご農家手伝いがありました。リンゴが大きくなり赤く色づいていました。

引き続き
感染拡大に留意しながら
活動しています。

- <定期活動>
- ・水/土曜日 買物送迎
 - ・水曜日 手芸サロン
 - ・木曜日 パステル絵手紙
 - ・土曜日 小・中学生のための英語学習会
- <その他>
- ・在宅訪問
 - ・地域支援
 - ・個人依頼
 - ・カリタス工房



大船渡市の中心地の様子 (2021/11/11 撮影)



ボランティア登録者数

男性678人
女性1391人
⇒合計2069人

◆10月1日～10月31日
ボランティア数
男 性：0名
女 性：0名

新型コロナウイルス感染予防のため、
当分の間、**ボラン
ティアさんの受け入れ
を中止**とさせていた
できます。